

令和5年度 第3回花見川区支え合いのまち推進協議会議事要旨

日 時	令和6年3月8日(金)	午後3時～午後5時
場 所	花見川保健福祉センター3階大会議室	
出席委員数	17人	
欠席委員数	8人	
傍聴人	0人	
事務局	8人	

【1】次第

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 区長挨拶
- 4 会議の公開について
- 5 議題
第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況（令和5年度）実績報告
- 6 報告事項
花見川区支え合いのまち推進協議会だより（25号）の発行について
- 7 その他
花見川区支え合いのまち推進協議会委員の推薦依頼について
- 8 閉会

【2】議事要旨

委員定数25名のうち、8名の欠席を確認し開会した。

原田委員長、折原区長挨拶後、事務局より、会議の公開について説明があり、傍聴人の入室、会議録の作成、ホームページ及び推進協だより等への掲載のため、写真撮影、録音を行うことについて、また自治会等を通じ地域住民や公共の場に公開させていただく旨、了承を得た。（今回傍聴人0名。）

議題

- ・第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況（令和5年度）実績報告について

以後の議事進行は金子副委員長により行われた。

社会福祉協議会各地区部会（①検見川地区部会から②花園、③朝日ヶ丘、④犢橋、⑤こてはし台中学校区、⑥幕張・武石、⑦花見川、⑧花見川第2、⑨こてはし台、⑩天戸中学校区、⑪さつきが丘・宮野木台、⑫畑、⑬あんしんケアセンターさつきが丘、⑭あんしんケアセンター幕張）の順で、資料1、資料2に基づき報告。

なお、以下の地区部会 ⑤こてはし台中学校区 ⑧花見川第2、⑩天戸中学校区は欠席のため事務局である千葉市社会福祉協議会花見川区事務所（布留川）から説明。

報告事項

- ・花見川区支え合いのまち推進協だより（第25号）発行について

報告事項以降の進行は原田委員長により行われた。

千葉市社会福祉協議会花見川区事務所（猪野所長）から「資料3 推進協だより（第25号）」について説明があった。

1面は、社会福祉協議会地区部会の活動から、朝日ヶ丘地区部会の「クリスマス会」、畑地区部会の「買物支援サービス事業」の紹介、2面はあんしんケアセンターの活動からあんしんケアセンター花見川の「認知症キッズサポーター養成講座」あんしんケアセンターこてはし台の「多世代交流〇〇カフェ」の紹介、3面は、障害者福祉サービス事業所・オリーブハウスの「コミュニティーコンサート」、町内自治会等の「敬老会の開催」の様相を紹介、4面上段は地区部会、民生委員児童委員協議会、赤十字奉仕団の「花見川まつりに参加」、4面下段では、花見川区健康課で実施している「フレイルを予防して健康長寿」を掲載。

なお、発行時期は、令和6年3月19日を予定している。

その他

(1) 花見川区支え合いのまち推進協議会委員の推薦依頼について

事務局（大平主査）から、支え合いのまち推進協議会の任期満了（令和6年3月末）に伴う、委員改選及び、各団体に対しての推薦依頼と就任依頼について説明があった。

町内自治会、社会福祉協議会地区部会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ、社会福祉事業者に属する委員については、各団体等に委員の推薦を依頼する。各団体の推薦の回答期日は5月末、町内自治会については、区連協総会の開催時期と合わせ、6月末の期日とする。あんしんケアセンターについては管理者あてに委員就任依頼書を近日中に発送する。

また、委員の公募を実施。募集概要については花見川区のホームページに掲載予定である。

(2) 高齢者緊急通報システムの設置遅延について

事務局（大平主査）から現在の状況の説明を行った。

高齢福祉課に確認したところ、新規利用申請件数が機器設置工事の処理可能件数を上回る状況が続いており、申請から機器の設置工事が完了するまで時間を要している。取り付け期間の短縮をするべく、工事件数を可能な限り増やして対応しているところである。

<質疑応答>

金子副委員長 議題（1）について、何か質問はありますか。

小西委員 畑地区部会の報告における、買い物支援事業について、定期運行をされているが、サポートする側の体制について教えていただきたい。

清水委員 サポート役は、民生委員が担っている。畑地区全体の取組ではなく、コンビニやスーパーが撤退し、買い物が不便な地域の自治会を対象としている。対象地域の地区担当の民生委員が1ヶ月に1回、実施している。

原田委員長 さつきが丘・宮野木地区部会の報告で、福祉まつりを4年ぶりに開催したとあるが、久しぶりの開催で、どのような苦労があったか。

鈴木（恵）委員 企画の段階では、まだ新型コロナウイルス感染症が5類に移行される前であったため、三密を避ける、消毒を徹底することを話し合った。開催時には5類に移行され、感染症の流行も落ち着きつつあるなかでの開催となった。会場を2か所に分けたり、屋外での飲食をしないように工夫を重ねて無事開催できた。

原田委員長 畑地区部会の報告における、朝のごみ出し支援の利用者がいない状況の背景を教えてください。

清水委員 ごみ出し支援の対象者を75歳以上の独居としている。近隣の方たちの助け合いで補完されているので、現時点では利用者がいない。対象者の範囲を広げると、スタッフが対応しきれなくなるので、対象者を限定している。対象外の方であっても、緊急的に支援が必要な方には対応し、長期化するようであれば、有料サービスの利用に移行することとしている。

骨折をした方に対し、緊急で数日間対応した事例がある。ごみ出しの支援は地区部会のメンバーが担っている。

折原区長 令和5年度の活動報告ありがとうございました。いろんな活動が活発に行われました。さつきが丘の6月11日の福祉まつりは、公民館やさつきが丘いきいきセンターが会場となりました。あんしんケアセンターによる解説で認知症講座が行われました。朝日ヶ丘公民館での文化祭は社会福祉協議会の発表など、それぞれの役割があり、社会福祉協議会、子ども会が連携して取り組まれていた。区内10の公民館すべてにおいて文化祭等が開催できた。公民館を会場として開催できたことは、とてもよかつ

たと思います。地域の動きも少しずつ芽吹いてきました。皆様のご尽力のおかげです。こてはし台においては運動会におじゃましました。コロナ感染症が5類になる前、1月頃から準備され、令和5年度は通常の運動会を想定して準備しておこうということだったので、フルスペックの運動会を開催されていました。

皆様方においては、去年の今頃は、どうしようというような状態でしたが、令和6年度は通常の状態です。計画的に準備ができると思っております。楽しみにしております。前向きな動きが出てきておりますこと、皆様のご尽力に感謝いたします。

- 原田委員長** その他の事項、花見川区支え合いのまち推進協議会委員の推薦依頼について、何か、ご意見、質問はありますか。
- 委員 質問** 推薦依頼について、改めて文書をもらえるのか。
- 事務局** 地区部会については、区の社会福祉協議会に、町内自治会連合会については、地域づくり支援課にそれぞれ、依頼文書を発行いたします。その他の社会福祉事業所、関係団体については、個々に通知をさせていただきます。

報告事項 花見川区支え合いのまち推進協だより（第25号）発行について
上記項目について、質疑応答なし。

(閉会)

折原区長が今期で退任される原田委員長に感謝の言葉を述べ、原田委員長から退任の挨拶をいただき、午後5時00分、花見川区支え合いのまち推進協議会を閉会した。